

# 「歴史に学び、災害に備える」防災懇談会を実施しました

## 多治見砂防国道事務所

国土交通省では、地域防災力を高めるため、奥恵下自主防災会の依頼により中津川市と共同して地区防災懇談会(出前講座)を行いました。

被災直後の映像や写真を見ながら80年前に当地でおきた「四ツ目川災害」の記録を振り返りました。当時小学生で記憶のある方からは、当時の避難の様子や親から聞いていた当時の様子も語られました。実際に避難された方の体験談は、生々しく普段から防災の心構えを持つことが必要であることを再認識させられるものでした。

ビデオ視聴の後、地区の地図をもとに、危険箇所の再認識、避難路の確認、連絡網の検討などを行い、机上訓練を終えました。

今回で地区防災の行動計画がまとまったわけではありませんが、共通の認識を高めておくことが必要であることは理解していただき、継続的に話し合っていくことが決められました。

### 砂防のはなし



### 机上訓練



### 防災懇談会の内容

#### 「歴史に学び、災害に備える」

平成25年1月20日 午後1時30分～4時

奥恵下倶楽部にて

目的: 私たちの命を守るために、地域のみんなで考えよう

参加者数 30名

主催 奥恵下自主防災会

中津川地区災害対策協議会

国土交通省

多治見砂防国道事務所中津川出張所

中津川市基盤整備部建設課

中津川市防災安全課防災対策係